

# 子供隣組

麴町區麴町幼稚園

村上露子

——誘導保育の主題——

小学校が國民學校となり、幼稚園もまた國民幼稚園としてスタートしました今日、一層幼児教育の重大さが痛感せられ、重い責任を感じます。

今年入園の私の組は、あまりにも猛者連が揃つて居りまして、なかく共同生活に慣れないで、お山の大将が多くて兎角喧嘩をする。弱い者いぢめをする等の事がしばしばで御座いました。さうかして共同生活に慣れさせ、協調性のある子供に導き入れたいものさ、然も最も無理のない方法はないものかさ、あれこれ心を痛めて居りました。

或る日、隣組の話し合ひから子供隣組を作りませうと云ふことに相談を定めました。成るべく家の近所のもの同士を一つのグループにして、便宜上三つに机を分け其の机にぞれぞれ子供達が好きな名前を付けました。

「サクラ」「モミヂ」「チュウリップ」の三つの隣組です。この隣組でもみんな仲好くしませう。殊に猛者連にはよく云ひ聞かせて「同じ隣組の人は仲好くして可愛がつて上げるのよ」と約束をしました。

お仕事や遊びの後片附の出来ないやりつばなしの子は、それらのグループで〇〇ちゃんお道具が出しつばなしよ、お片付けするのよ」。子供同士で注意させる様にしました。お友達と遊べない子、何も出来ない子は皆で手傳つてやつたり、一緒に遊びに引入れる様にさせました。

そんな様な事から弱いお友達を庇つてやつて、朝も誘つて来るし、お歸りの時も待つてゐて一緒に連れ立つて歸るのを見受ける様になりました。「今日は〇〇ちゃんはお休みです。風邪を引いたんですつて」。云ひに来る事もありました。

子供隣組で順番にお當番を定めました。お辨當のお茶をついだり、遊び道具の整頓、お仕事の材料を配つたり、後片付けのお手傳ひ、お部屋をきれいにしてお手傳ひ等。子供達は大喜びでお當番になりましたがります。お友達に色々して頂いて「アリガタウ」を云ふことを覚えました。

子供隣組にも回覧板がある云ひ出しましたので、ボール箱の蓋に紐をつけて作りました。例へば「オヘヤチキレイニシマセウ。カミクヅハシタニオトサナイデクダサイ」。

「云ふ回覧板が廻りますよ、回覧板だ〜云つて字の讀める子供が皆に讀んできかせます。何が書いてあるのか知らぬ興味を持つてみんなよく聞きますし、それを聞いて自分の席の廻りを見廻して、残屑が落ちて居るご拾つて屑箱へ捨てに行くのを見受けます。先生の口から云ふよりもすつと効果的だ〜つくつく〜思ひましたし、そこに意味があります。」

「〇〇ちゃんノオトウサマが、シユツセイナサイマス。ミシナデナニカツクツテ、オトウサマニシアゲマセウ。」  
云ふ事から相談をして、旗を作つたり、繪を描いたり、可愛い人形を作つたりして、心のこもつた贈り物が出来上りました。又戦地の兵隊さんにも慰問繪を御送りしませう云ふ事になりました、四月號で御發表になりました「慰問袋」の遊びに發展させる事も出来ませう。  
保母の繩えざる心づかひを申しますか、楯取りを申しますかに依つて、共同生活へ、共同製作への導びき入れの第一歩を踏み出す事が出来ました。

この頃は共同生活の内容も相當に進歩したものになりました。  
お隣の組で繩の汽車が走つてゐます。僕たちも乗りた

いなあ云ふ事から  
「みんなも汽車に乗つて旅行しませう」  
「えゝ、それがいい」

「どこへ行きませうか」

「大阪、滿洲等々」

「お辨當持つて行つた方がいゝわ」

等三色々意見が出ます。

「マンシユウヘユキマスカラ、オンナノカタハ、オベントウチツクツテクダサイ」。

云ふ面白い回覧板を子供が書いて廻しました。(例の通り字の讀める子が讀んだり、觸れて歩いたりします)。外で遊んでゐた連中もみんな集まつて來ます。

海苔巻作り

黒の色紙又は廣告紙等に墨を塗つて海苔にし、お菓子の詰合せに入つてゐる鮑屑や色紙の切屑等の中に入れて巻きます。

「チトコノカタハキツブツクリ」。

古葉書を適當に切つてクレオンを塗り、ドン〜切符が製造されます。

始めのつもりでは、めい〜がお辨當を持つて行くはずの所を、作つた海苔巻きを早速空箱に詰めては「辨當 々々」を呼んで歩いて忽ち賣切れになつてしまひました。

「お辨當をもつて澤山作つて下さい」。

「お菓子も願ひます」。

注文續出で、女の子は汗だくになつてしまひました。賣子になり手が多いので、それぢや皆で驛の賣店を作つたらどうか云ふことになり、早速準備に取かかりました。

### 驛の賣店

品物はなるべく廢物利用に心掛けました。

### ○繪本

畫用紙を絲か紐で綴て帳面を作り、繪を描かせます。面白く自分でつくつたお話を書いた子供もあります。

### ○お菓子

セロファン等の包装紙の廢物利用で、キビガラ等を包んだりして作ります。

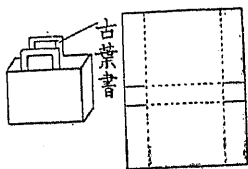
### ○買物袋

新聞紙を古葉書利用です。

新聞紙12頁大に切れ目を入れ、糊つけて箱の様な形にします。手

は古葉書を横に二つ折りにして幅一杯に切りぬき色を塗ります。

新聞紙には貼り紙をしてもよろしい。



### ○玩具のおふね 古葉書利用。

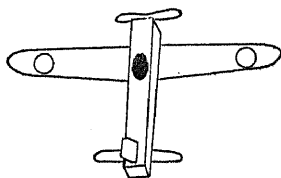
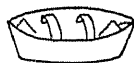
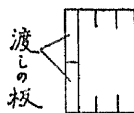
裏表にクレオンを濃くぬります。切れ目を入れて四片を重ね合せて糊つけするか糸で止めます。

渡しの板を二枚はりつけます。

これは水に浮かしても濡れません。

### ○玩具の飛行機

齒ブラシの空箱が澤山ありましたので、それを胴體にして、不用のボール箱から翼を切り取り、プロペラーは割鋏



で止めて見ました。胴が箱ですから座席を剥抜くさよろしい。翼は貼りつけてもよし、胴の兩側に穴をあけて通す様にします。さ丈夫です。上に色紙を貼るなり。ボスターカラーでも塗ります。さきれいに出来上ります。

其他割箸を葉書を利用して簡単な飛行機が出来ました。

子供らしいものがお店に澤山揃ひました。玩具に一番人氣がありますので、

玩具屋のお店の様になりましたが、毎日喜んで賣買が始ります。

子供たちの想像の世界に於いては何でも立派な汽車になります。或る時は繩の汽車で好きな所をさび廻り、或は大勢乗りのプランコ、或は大積木、お椅子を列べて等其の日

々に依つて色々變化があり面白く遊びが續きます。

子供隣組が以外な方面に發展して参りましたけれど、保姆の心づかひに依つてこんな主題のものにでも、無理なく社會性が養はれ、総合的な保育を行ふことが出来る様に思ひます。